	<b>パンフレット No. 020</b>	2016年11月末日 2017年06月末日改定
<b>パンフレット名</b>	<b>マグ耐水保護剤</b> <b>(マグ造形体用耐水性表面撥水保護剤)</b>	
<b>キャッチフレーズ</b> <b>catchphrase</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○含浸タイプの撥水剤</li> <li>○塗るだけで塗壁などのマグ造形体の表面に耐水性を付与</li> <li>○塗壁の表面の色彩を変えない(美観性保持)</li> <li>○何度でも重ね塗りができる(容易なりホームで部位の長寿命化)</li> <li>○弱酸性(pH6程度)(人にやさしい)</li> <li>○臭いがほとんどしない</li> <li>○有機揮発性物質(VOC)を使用せず(健康と環境に配慮)</li> <li>○粘着性の異物(ガムなど)が固着しにくい</li> </ul>	
<b>用途</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①塗壁、パネルやブロックなどに耐水性を付与したいとき (但し、外装材としての機能を保証するものではありません)</li> <li>②マグ造形材を塗り床に使用したいとき</li> </ul>	
<b>窓口・問合せ先</b>	<p>           合同会社 イワ建開発 代表社員 岩原昭次            本社 〒860-0073 熊本県熊本市西区島崎 5-35-4            &lt;携帯&gt; 080-6440-4984 &lt;Tel&gt; 096-354-0223 &lt;Fax&gt; 096-354-0223            &lt;E-mail&gt; iwakensyouji@beach.ocn.ne.jp            -----         </p> <p>           同 研究試験室 〒861-3107 熊本県上益城郡嘉島町大字上仲間 394-7            &lt;Tel&gt; 096-288-7421 &lt;Fax&gt; 096-288-7423            &lt;HP&gt; <a href="http://www.iwk-k.co.jp/">www.iwk-k.co.jp/</a>            &lt;E-mail&gt; iwaken@ray.ocn.ne.jp . . . 担当 松本         </p> <p>           (1) ご用命やご質問などは、弊社窓口へお問い合わせ下さい。            (2) イワ建開発では各種製品の展示・公開を行っております。来社の折には事前のご連絡を。         </p>	

## 1 マグ造形体(パネルや塗壁など)に耐水性表面撥水保護剤(マグ耐水保護剤)を

弊社では、室内用のマグ造形体を造るマグ造形材を製造・販売をしていますが、この造形体の表面に耐水性を付与する、水系で有機シランを主成分とする表面撥水剤「マグ造形体用耐水性表面撥水保護剤(商品名：マグ耐水保護剤)」を用意しました。水溶性の溶材のため、取り扱いが非常に簡単です。また、施工中でもほとんど臭いが発生しません。完成後はもちろん、臭いはしません。これによって、例えば、内装用のマグ塗壁材をそのまま用いて、水などを嫌う部位、例えば、水廻りや浴室の壁、更には床などに、耐水性を付与した塗壁あるいは塗床などとして適用できるようになりました。

本剤を併用することによって、マグ造形材の用途が深化し、多様に広がります。

特に、建築空間は、マグ耐水保護剤を用いた塗床(マグ塗床)を用いると、完全に自然素材で「壁、天井および床が同質・同一材料で仕上げられた住まいの空間」を実現することができます。

また、本剤は、マグ塗壁だけでなく、漆喰壁やコンクリート系の壁などにも適用できます。

なお、マグ壁用表面保護剤は、世界的に評価が高い表面撥水剤をマグ塗壁に適用できるようにした製品です。

## 2 壁などの予防保全の必要性

建物は、当たり前のことですが、供用期間中にさまざまな状態で、早期にあるいは緩やかに劣化していきます。特に耐水性に劣る場合、このような環境下では同時に耐久性にも劣ります。壁についていえば、耐水性に劣る環境下では、自然現象としての汚れ(雨による水筋や不快な自然ダストの固着など)、ゆがみ、ひび割れ、剥離など様々な形で経時的に劣化し、不快感をもたらすだけでなく、使用に耐えなくなります。場合によっては数年で使用に耐えなくなるほどの劣化が生じます。

これらは、建物の寿命を短縮するだけでなく、住まう人々などに不快感、更には、不安感を与える場合もでてきます。

そのため、予想される劣化や汚れなどに対しては予防して保全することが極めて大切です。換言すれば、建物の使用性能の経時的劣化や汚れを防ぐことによって、建物の健全性が長期にわたって保たれ、同時に室内外的美観や快適性も保持されます。

また、当然ながら、メンテナンス(建物の長期にわたる使用性能を維持するために定期的に保守・点検して必要に応じて劣化した部分などを補修すること)に要するコストを著しく低減します。

なお、汚れには自然現象として起きるものと人為的に起きるものの2つがあります。後者の人為的に起きる汚れには、有色飲料のお茶やコーヒーなどのこぼしや、あるいは室内の塵の付着など様々なものがあります。有色飲料の汚れなどに対して、マグ耐水保護の撥水性による効果がありません。付いてしまってから数時間内に拭き取れば除去が可能ですが、長時間の放置後では取り去ることができません。

## 3 特長

弊社のマグ壁用表面保護剤は、水に対する撥水効果の他に、下記の特長があります。

- ①壁の表面などの体様を変えません。
- ②有機揮発性物質(VOC)を使用していません。
- ③雨水時の水筋の発生をし難くさせます。
- ④何度でも重ね塗りができます。
- ⑤乾燥が早く、塗壁の表面が乾燥したら撥水効果がでます。
- ⑥異物(貼り紙やガムなど)が固着しにくくなります。
- ⑦空気中の塵などの微粉物を付着しにくい。

ただし、前記2で述べましたが、有色液体(醤油やコーヒーなど)に対しても撥水効果がありますが、色を除くことはできません。このような場合、弊社までご相談ください。

## 4 マグ耐水保護剤の応用—建築空間での演出

マグ塗材を床面に塗り、塗床にして更に本剤を塗布して耐水性塗床にすると、建築空間がマグ塗壁とマグ塗床とによる「壁、天井および床が同質・同一材料で仕上げられた空間」となります。

例えば、完全に自然素材で囲まれ、

- 琴線をかなでる
- 和の四季の移ろいを彩る伝統色の美で囲む
- やすらぎと快適・健康に包まれた

住まいの空間を実現することができます。

室内空間に、床のデザインを加えることによって、図1に例示するように、より一層の華やかさを添えることができます。

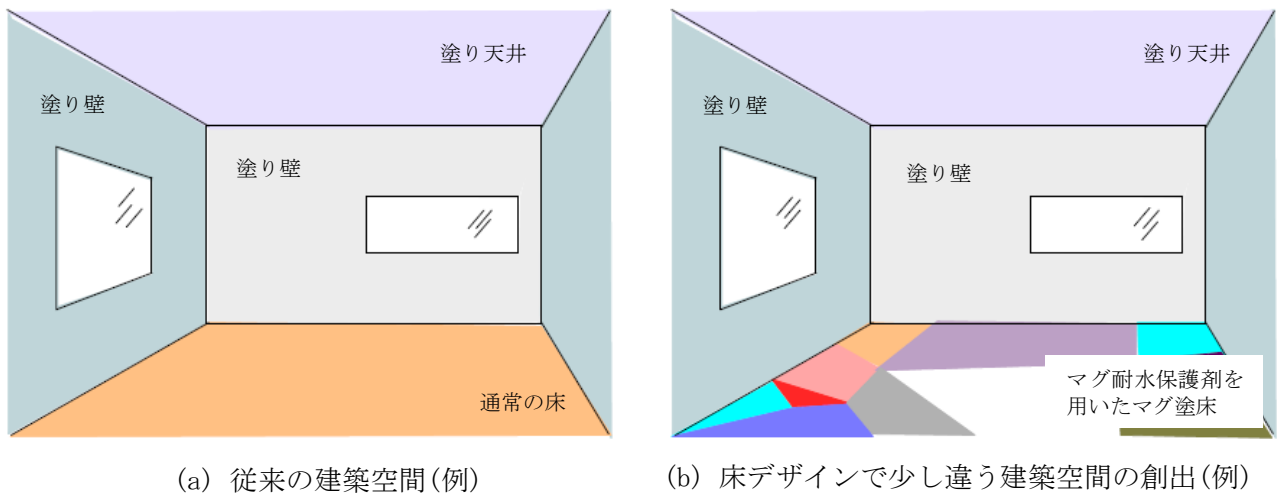


図1 床デザインによる建築空間の創出

従来、多くの場合、床に健康に配慮した材料を考慮することはなかったかと思いますが、イワ建開発のマグ造形材を用いて床を塗上げ、更にマグ耐水保護剤を塗って仕上げると、ひとに無害で、健康な室内空間を実現することができます。

このようなことができるのは、マグ造形材のみならず、人の健康に配慮したマグ耐水保護剤が提案できたことによります。

なお、マグ耐水保護剤を用いたマグ床(塗床)は、以下の特長があります。

[ マグ耐水保護剤を用いたマグ床の特長 ]

- ①彩りが豊かで、華やかさもやすらぎも自由自在。
- ②足裏の感触が気持ちいい。また、滑りにくい。
- ③有機揮発性物質(VOC)を使用しないので、健康と環境に配慮。
- ④マグエン自体は弱アルカリなので、カビが生じにくい。
- ⑤床からの臭いがほとんどしない
- ⑥撥水する。
- ⑦有色飲料の汚れなども数時間内ならばかなり除去できる。
- ⑧粘着性の異物(ガムなど)が固着しにくい。
- ⑨重ね塗りができるので、いつでも自由に模様替えができる。
- ⑩水を使わないで、乾拭きで十分。

また、マグ塗壁にマグ耐水保護剤を塗りつけて外装用に用いると、材料自身の自然な色彩的な特長を生かした建物の外観づくり、ひいては都市の街並みなどの景観づくりができます。この場合、耐水性以外の事項、例えば、耐候性などを確実にするために、「直射日光を一日中受けないようにするとか、雨を数日間程度以上長期にわたって受けないようにする。また雨ダレが生じないようにする。いわゆる、耐候性などに対する対策として庇を設けるなどを建物の設計に取り入れる」ことなど、外装材としての機能を果たせるような対策を施す必要があります。

## 5 マグ耐水保護剤の塗面積

このまま、使用します。本剤 1kg で 10m<sup>2</sup>の面積を塗ることができます。  
二回重ね塗りをする場合本剤 1kg で 5m<sup>2</sup>の面積を塗ることになります。

## 6 使用器具

塗りには、ローラーあるいは刷毛を使用します。吹き付け器具は、含浸性のため、圧力差により、含浸深さに違いがでますので、使用はできません。

## 7 塗工事の手順

表1 マグ耐水保護剤の塗工事の手順

手順	内容	(塗工事での注意事項)
前処理	① 塗面は布やマイクロファイバーなどで汚れ、塵垢等を除去して清浄な面にする。 欠損部やひび割れは予め補修材などで補修する。 ② 施工面を十分に乾燥させる。	a 塗工事を始める前に、本剤容器を良く振り、本剤を均一にする。
施工 (塗布)	① 施工面を刷毛等を用いて均一に塗布する。 1回塗布した後、表面が目視で乾いたらと思われる時点で、あるいは12～24時間経過(通常は3日程度)以降に、再度の塗りを行う。時間が過ぎると、重ね塗りの部分ははじくかも知れませんが、そのまま、塗っていても構いません。 <b>マグエンを用いた水硬体に対しては、最小限、2回の重ね塗りをしてください。</b>	b 工事時の気温が5～40℃の範囲内で作業をする。雨天及び強風の時には作業をしない。 c 室内での工事では十分に換気をする。 d 湿式材料による固形体は十分に良く乾燥した(例えば、マグ塗壁や漆喰壁などは塗り終了後7日後、コンクリートの場合でしたらコンクリート打設後材齢28日、強度発現後)に塗り始める。
養生	④ おおよそ、塗ってから、2日(夏場)～3日(冬場)で乾燥。(塗作業終了)	e 塗りが終わってから、表面が十分に良く乾燥するまでシートなどで養生する。塗面が乾燥したら撥水効果がでている。
検査	⑤ ④の後、水を吹きかけて、水玉ができていないか否かを確認する。できていない場合は再度、塗付ける。	

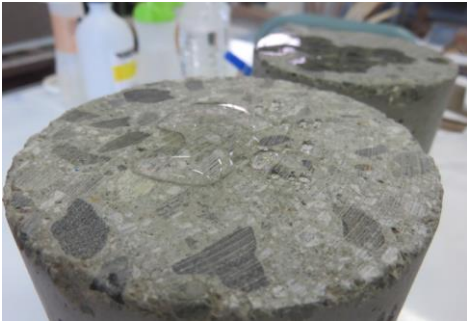
## 8 適用できる建材

マグ耐水保護剤は、新設あるいは既設の建材に対して、利用できます。

表1 適用できる建材

適用できる建材	対象部位	効果
① マグ塗り壁材 ② 漆喰材 ③ 石灰 ④ コンクリート・モルタル、セメント2次製品 ⑤ レンガ、タイル ⑥ 木材 ⑦ その他(石材など)、 但し、種類によっては効果の確認が必要。	一般壁 耐水が求められる壁 外壁 床	耐水 汚れ防止 ガムなど、粘着物を付着し難くする その他





①マグ塗壁表面

②杉板表面

③コンクリート表面

写真1 マグ耐水保護剤の撥水効果

## 9 ご利用上の注意と保管・管理

①保管は0℃以上～30℃以下の室内にしてください。

②一旦開封した場合の有効期間は、開封日から60日以内です。開封後は、速やかに、きつくキャップを締めてください。

## 10 取り扱い上の注意

①皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗浄してください。又、目に入った場合は、浄水で十分に洗

浄し、専門医の診察を受けてください。

②誤って飲み込んだ場合は、水または牛乳を飲ませ、ただちに専門医の診察を受けてください。

※詳しくは品質安全データシート（MSDS）をご参照ください。

## 11 荷姿と販売単位・納期

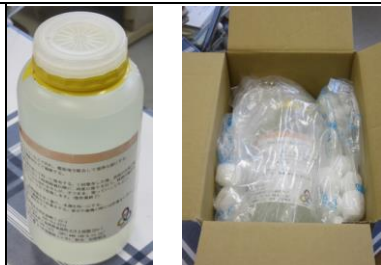
荷姿と販売単位	次の2つのうち、いずれか。 ① 1kg/1ブラ容器。 1ブラ容器以上 ② 2kg/1ブラ容器。 10ブラ容器以上	
納期	標準的には注文を受けてから2週間程度です。お急ぎの場合はお問い合わせください。	

写真1 荷姿 1kgの場合

## 12 代理店と価格その他

### 12-1 代理店

代理店は、現在、首都圏、関西その他地域にあります。広島以西と九州では弊社でも直接製品を取り扱います。代理店は弊社にお問い合わせください。

### 1 2-2 価格

価格はイワ建開発あるいは代理店にお問い合わせください。

ご注文は弊社あるいは各地域の代理店で承ります。代理店は、弊社からご紹介します。

### 1 3 ご注意

弊社の間違いや商品の品質に欠陥がない限り、返品は受け付けません。

また、ご不明の点は、弊社あるいは代理店にお問合せをお願い申し上げます。



イワ建のロゴマーク

○色とイメージ

小豆：気品 高貴 エレガント 粋

金：高い技術水準

水：清い 地球(環境)